

# 地方創生交付金 令和4年度効果検証

萩市総合政策部企画政策課

# 令和4年度 地方創生推進交付金・地方創生拠点整備交付金 効果検証シート

No.	交付金事業の名称	事業費(千円)	交付決定(千円)	交付(千円)	萩市の事業名	事業内容	重要業績評価指標(KPI)	目標年月	目標値	実績値	所管名
1	【推進交付金】 域外から稼ぐ力を生み出す「新たな産業・交流拠点」づくり推進事業  【事業開始：R2】	1,000	500	499	観光客集客戦略事業	【新たなモビリティサービス調査・実証事業】 JR新山口駅北地区の山口市産業交流拠点を核とした交流人口の拡大に向け、やまぐちMaaS用ウェブアプリ「ぶらやま」を活用した新たなモビリティサービスの実証実験等に取り組み、二次交通の充実を図る。 【新山口駅・萩間】スーパー萩号バス乗車券デジタルチケットの販売 【市街地】萩トラベルパス(特定店舗の割引)の販売 萩循環まあるバス乗車券デジタルチケットの販売	本取組等による実証事業の実施件数(新たなモビリティサービス調査・実証事業)	R7.3	1件	1件	観光課
2	【推進交付金】 「関係人口」創出による移住・定住促進～関係人口構築促進事業～  【事業開始：R2】	1,551	775	775	関係人口構築促進事業	【移住スカウトサービス「SMOUT」の活用によるプロモーション事業】 地域の情報を発信する「メディア機能」、出会いの「マッチング機能」、双方向間でコミュニケーションを取ることができる「コミュニティ機能」の3つの機能をもった移住スカウトサービス(SMOUT)を活用し、地域課題の解決に必要な人材の確保に取り組む。	相談窓口を通じた移住者の数	R5.3	68人	79人	おいでませ、豊かな暮らし応援課
						【人材育成事業】 地域おこし協力隊(ローカルエディター)が地域をつなぐ中間支援組織の中心的な役割を担う人材になるよう育成していく。また、関係人口が単発的なものならず、継続的に豊かな関係性を育んでいけるよう、中間支援組織の仕組みづくりを行う。	移住相談件数		628件	1,063件	
							移住スカウトサービス「SMOUT」を通じて萩を訪問した人の数		60人	22人	
3	【推進交付金】 ～新たな日常に対応した地域産業の活性化！～ 萩市地域産業牽引強化事業  【事業開始：R3】	29,699	25,352	14,849	・就業促進支援事業 ・起業化支援事業 ・中小企業チャレンジ支援事業 ・創業・就業・移住チャレンジ応援事業	【市内就業促進支援事業 合同企業説明会開催事業】 市内での若者の就職を支援するため、実際に企業と個別面談できる場を設け、企業とのマッチングを図った。	萩市内出身新卒学生等の地元就業者数	R6.3	50人	36人	商工振興課
						【市内就業促進支援事業 新社会人向け研修会】 市内企業等へ就職した社会人を対象にした研修会を開催した。	萩市での新規起業件数		11件	11件	
						【市内就業促進支援事業 ニュービジネス創出支援事業】 ・独創性や地域貢献性の高い事業内容により起業する方や他分野への事業拡大を図る事業者を募集し、ビジネスプランコンテストを実施した。 ・市内に所在し、店舗として賃借又は売買できる状況でありながら、商業活動が行われていない建物及びその付属施設を活用した事業所等の開設に対する支援を行った。	中心市街地における空店舗活用件数		5件	2件	
						【市内就業促進支援事業 移住就業・創業支援事業】 市内に移住して就業・創業する方の移住に必要な経費を支援することで、移住就業・創業を促進した。	合同企業説明会参加企業数		30件	25件	
						【事業継続強化促進事業 中小企業者等持続的成長発展・創業支援事業】 萩商工会議所の事業者支援の推進体制として、持続的成長発展事業(マーケティング事業)や創業・経営革新支援事業等と一体的に実施する事業を支援し、市内中小企業者や新たな起業家等への支援体制の充実を図った。	-		-	-	
						【事業継続強化促進事業 事業承継・事業引継ぎ促進事業】 市内の中小企業者等の円滑な事業承継を促進及び承継後の経営の安定化及び持続化を支援した。	-		-	-	
						【地域デジタル化等促進事業】 デジタル化への対応が必要となっている中、新しい日常に対応した中小企業者等のデジタル化に向けた取組を支援した。	-		-	-	
3	【推進交付金】 ～新たな日常に対応した地域産業の活性化！～ 萩市地域産業牽引強化事業  【事業開始：R3】	29,699	25,352	14,849	産業人材育成塾開催事業	【産業人材育成事業】 産業人材育成塾の開校により、業種の垣根を超えた地域を担う産業人材を育成する。	-	R6.3	-	-	産業戦略室

No.	交付金事業の名称	事業費(千円)	交付決定(千円)	交付(千円)	萩市の事業名	事業内容	重要業績評価指標(KPI)	目標年月	目標値	実績値	所管名	
3	【推進交付金】 ～新たな日常に対応した地域産業の活性化！～ 萩市地域産業牽引強化事業  【事業開始：R3】	29,699	25,352	14,849	企業立地推進事業	【企業進出・誘致対策推進事業(企業立地推進事業)】 ・サテライトオフィス誘致事業 都市部でのIT展示会に出展しPR活動を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、出展を中止した。 自治体×企業のマッチングイベントに参加し、PR活動を行った。  【産業人材育成事業】 ・グローバルIT人材育成事業 ITの基礎知識を習得するためのeラーニングやプログラミング教室等を定期的実施し、若い世代をはじめ、各年代に必要なIT学習環境を提供し、ITリテラシーの向上を図った。	-	R6.3	-	-	企業誘致推進課	
4	【推進交付金】 「山口ゆめ回廊」 観光を基軸とした 交流価値共創プロジェクト ～観光交流から移住・ 定住へ～  【事業開始：R4】	9,997	5,754	4,998	・観光施策負担金・補助金 事業 ・萩版DMO推進事業	【第2期圏域連携事業負担金】 各市町からの負担金(人口割、交流人口割に基づいた額を負担)を原資として圏域連携事業を実施した(マイクロツーリズムの推進)。 ・圏域内の観光・文化施設の子ども無料化イベントによる周遊促進事業 ・7市町共通テーマ「食」に基づく各市町産の素材を使った商品開発及び周遊促進事業 ・7市町の特性を生かした、滞在時間拡大に向けた宿泊付モニターツアー開催 ・DXデジタル技術を活用した観光コンテンツの開発事業(リアル宝探し) 等  【県央連携観光プロモーション事業】 航空会社やJR等との連携による山口県央連携都市圏域内の周遊を促進するため、各種プロモーション事業を展開した。  【魅力ある観光コンテンツ造成支援事業】 萩ならではの観光資源を活用した新たな体験型コンテンツの開発や既存コンテンツのブラッシュアップ等を支援するため、経費の一部を助成した。  【歴史街道を生かした観光コンテンツ創出事業】 山口市、防府市、萩市にまたがる萩往還の広域連携ガイドの充実による観光客の満足度向上・ガイドツアーの造成等を行い、交流人口の増加を図った。  【ポストコロナを見据えたインバウンド復興支援事業】 インバウンド向け旅行会社により商品開発されたツアーをブラッシュアップするためのモニターツアーを実施するなど、ツアー商品の改善を図るとともに、海外からの認知度向上や来訪意欲の向上を図った。	観光客数【年間】  外国人観光客数【年間】	R7.3	4,891,512人  33,100人	3,614,421人  365人	-  -	観光課
4	【推進交付金】 「山口ゆめ回廊」 観光を基軸とした 交流価値共創プロジェクト ～観光交流から移住・ 定住へ～  【事業開始：R4】	9,997	5,754	4,998	企業立地推進事業	【地域資源を活かしたお試し勤務推進事業】 サテライトオフィスの進出を検討している企業に対し、視察経費を支援した。(1件)	-	R7.3	-	-	企業誘致推進課	

No.	交付金事業の名称	事業費(千円)	交付決定(千円)	交付(千円)	萩市の事業名	事業内容	重要業績評価指標(KPI)	目標年月	目標値	実績値	所管名
4	【推進交付金】 「山口ゆめ回廊」 観光を基軸とした 交流価値共創プ ロジェクト ～観 光交流から移住・ 定住へ～  【事業開始：R4】	9,997	5,754	4,998	萩・明倫学舎維持管理事業	【コワーキング・ワーケーション推進事業】 市の観光起点施設「萩・明倫学舎」内に令和4年3月に新設したコワーキングスペースを市内外に情報発信し、ワーケーションやプレジャー等の休暇を組み合わせた滞在型旅行を促進するため、パンフレットの作成及びホームページの更新を行った。	-	R7.3	-	-	萩・明倫学舎 推進課
4	【推進交付金】 「山口ゆめ回廊」 観光を基軸とした 交流価値共創プ ロジェクト ～観 光交流から移住・ 定住へ～  【事業開始：R4】	9,997	5,754	4,998	ジオパーク推進事業	【幅広い業種の方々や地域住民が主役となった大地と人のつながり推進事業】 幅広い業種の方々や地域住民が主役となった新たな魅力あるプログラムを開発するための講座を開催した。また、普及啓発のため「萩ジオパークフェア2023」を開催し、情報発信のため、ガイドブック、マップ、パンフレットを作成し配布した。状況に応じた受入体制を整備するためガイドのスキルアップ研修を実施した。  (ハード事業) 【弥富溶岩露頭解説板設置業務】 弥富溶岩露頭の魅力を正しく理解していただくため解説板を設置した。	-	R7.3	-	-	ジオパーク推 進課

No.	交付金事業の名称	事業費(千円)	交付決定(千円)	交付(千円)	萩市の事業名	事業内容	重要業績評価指標(KPI)	目標年月	目標値	実績値	所管名
5	【拠点整備交付金】 アウトドアとコラボ！萩田万川温泉センターリニューアル事業  【事業開始：R3】 ※R3年度事業終了	308,098	139,437	139,437	萩田万川温泉センター改修事業	【施設名称】 萩田万川温泉センター(939.47㎡)	萩田万川温泉センターの年間売上額	R7.3	34,200千円	26,267千円	観光課
						【整備内容】 ●建築工事 ・厨房と食堂を店舗に改修 ・食堂を多目的スペースに改修 ・屋外用トイレ(男・女)新設 ・男子浴室にサウナルームを新設 ・女子更衣室を増床(8.29㎡)し、パウダールームを充実 ・浴室・露天風呂等改修 ・内装改修(萩市単独事業分) ・屋根、外壁改修(萩市単独事業分) ●電気設備 ・既存照明設備をLED器具へ全面改修 ・給湯方式変更に伴う電気容量増設のため受変電設備改修 ●機械設備 ・既存トイレの洋式化及び多目的トイレをオストメイト対応に改修 ・既存温泉用給湯設備をボイラー方式からヒートポンプ方式に改修 ・給水給湯配管の全面改修	萩田万川温泉センターの年間利用客数		70,000人	40,735人	
						【整備内容】 ●増築工事(339.30㎡) 多目的テラス棟の増築	萩田万川温泉センターを拠点とした観光プログラム造成数		4件	2件	
						(ソフト事業) ●萩田万川温泉センター誘導看板(横5m×縦2m)の設置 ・萩ジオパーク推進事業 本事業により、利用者のニーズに合った施設にリニューアルされ、アウトドアのイメージが新たに加わるなど、当施設の価値は大きく向上するため、その魅力を最大限引き出し、客足に繋がるよう、当施設に最も近く、交通量の多い国道191号沿いの道の駅「ゆとりパークたまたがわ」付近に誘導看板を設置	-		-	-	

過去に実施した事業(KPIの検証)